

紙  
風  
船

④

山  
川  
博  
康



平成二十八年 九月

ここにきて 初めて食べる 冷奴  
一丁上がりの 開け胡麻胡麻 (もめん)

双六や ゲームじゃなくて 七癖か

模型屋さん 世間話で 和むもの

晴天に 予報とちがう 言えまいて

新しい 行動できて よかったよ

発汗は そりややばいって あついもん

いやはやと 世間の風と 秋の空

部屋掃除 やんなきやなと 思う壺

少しやったよ ほんの少しは

ズレまくり それならそれで それぞれの

ヤレヤレの あとはやれやれ 野と山は

雨降らず　ズートピアって　どんなやて

虫の音の　チンチロリンは　秋だから

そもそもの　上書きなんて　いるかいな

金曜と　思い込んでた　木曜日

何しても　何しなくても　何やかや

鉄人と　古葉監督と　小早川

過去の記憶と　今の中継

雨降りが続いているよ 天気では

除湿では 寒くなるって 霧ヶ峰

桃の葉と じゃれ合うように 太ももを

丁寧な 心づかいに 丸くなる

どっちみち 小さく生きる 小生は

足早な 季節とともに 運動会

文鎮化 初めて知った 最先端

朧月 春の季語だと 今は秋

願望は 思い通りに ならんでも

月は照らすし 日は昇る

カレーには タマゴをまぜて まろやかに

ヒサシブリ サンマノアジハ アジジャナイ

歩いたら マツモトキヨシ 造ってた

夢の中 猫に寝込みを おそわれた

スガキヤの インスタントも タマゴ入れ

寝る前に 前向き元氣 なったりも

行動が 読まれているの？ 言葉より

軽々と ステップ踏んで 昇り降り

台風に 気をつけるって どないする